

○教育基本法

○東京都教育委員会教育目標

- ・互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- ・社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
- ・自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間

○練馬区教育委員会教育目標

- ・人間尊重の精神と社会貢献の精神の育成
- ・豊かな個性と想像力の伸長
- ・家庭教育の支援と子供たちの健全育成の推進
- ・子供に対する一貫した成長支援
- ・自然環境の保全と文化遺産の保全・活用・継承

【本校の教育目標】

- よく考える子ども
- からだのじょうぶな子ども
- 思いやりのある子ども

【保護者・地域の願い】

- 地域の誇りとなる子供

学校経営計画

- 目指す学校像 子供が安全で安心して学び喜べる学校
地域に開き連携し協力・強調・協働できる学校
- 目指す児童像 学校大好き・この町大好きな子供
地域の誇りとなる子供
- 目指す教師像 子供に寄り添い保護者に信頼されるプロ教師
向上心と参画意識をもち授業改善に努める教師

【子供の実態】

- 明るく素直で、人に親切である。
- 課題に一生懸命に取り組む。
- 自分の考えをもととする。
- 友達の話聞くことを好む。
- 進んで発表する力がある子が育ちつつある。
- 問題意識をもち課題選択、課題設定をし、積極的に、継続的に取り組む姿勢を伸長したい。
- 主体的に伝え合い、高め合うコミュニケーションのとり方を伸長したい。

【本校の目指す授業】

- 児童に基礎・基本の学力の定着を図り、主体的に学ぶ力を育成する。
- 児童に豊かな感性や人を思いやる心を育て、自他の生命や人権を尊重する態度を養う。
- 児童に、自らの安全と健康を守る力、心身の成長を図りながらよりよい生活を送る力を身に付けさせる。

<本校の授業改善に向けた視点>

指導内容・方法の工夫	教育課程編成上の工夫	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域との連携の工夫	小中一貫教育の視点
<ul style="list-style-type: none"> ・子供の知的好奇心や学ぶ意欲を高めるため、教材やICTを含めた教具の活用を工夫する。 ・ゲストティーチャーや校外学習等で地域素材を生かした体験的な学習の充実を図る。 ・繰り返し学習などで、基礎・基本の徹底を図る。 ・ペアなどで学び合う活動を積極的に取り入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・少人数指導担当教員、学力向上支援講師、指導方法工夫改善講師を積極的に活用し、授業改善を図る。 ・3~6年の算数において、習熟度別指導を実施し、個に応じた指導を進める。 ・図書館モデル校の管理員・図書館、地域のボランティア等の計画的活動を行う。 ・体育朝会や休み時間、家庭との連携による取組を生かして体力を伸ばす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「主体的に伝え合い、高め合う児童の育成・各教科における言語活動の充実を通して」を研究主題に年間を通して講師を招き研修を深め資質向上を図る。 ・校内研究と各年次研修を連動させ、全教員の資質向上を図る。 ・研究授業を区内の教員に公開し、多くの視点から授業力の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科における評価計画及び評価規準の見直しを図り、適切な評価活動を行う。 ・講師や指導員を生かし、子供一人一人が学ぶ喜びや学習の伸びが感じられるように評価を工夫する。 ・児童による授業評価及び保護者、学校評議員による学校評価を、授業改善に生かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校経営方針をはじめとする様々な情報を、学校だより、保護者会、ホームページなどで発信する。 ・学校公開や道徳授業地区公開講座などの行事を通して、積極的に教育活動を公開するとともに、家庭や地域の参画を求める。 ・学校だより、学年だよりなどを通して、生活習慣の確立や家庭学習、体力づくり等を呼びかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・部活動体験、出前授業など中学校との連携を図り、高学年に進学への希望をもたせ、学ぶ意欲を高める。 ・小中一貫グループでの授業やカリキュラムの連携を進める。 ・小中一貫グループを基軸とした地域ぐるみの取組で児童の規範意識や安全への意識を高める。